

平成 24 年度 一般会計予算

選ばれるまちを目指し

280 億 4200 万円を計上

歳入 市税は前年比1.3%増を見込む

市の平成24年度の一般会計予算が3月の市議会定例会で可決、成立しました。予算総額は歳入、歳出いずれも280億4200万円で、前年度当初予算に比べて13億3700万円、率にして5%増加しました。

24年度は、人口減少に歯止めをかけるため定住化促進に向けた3つの支援制度の創設、学童保育所の拡充などによる子育て支援の強化、自然エネルギーの活用による住宅用太陽光発電システム設置への補助制度の創設、着地型観光推進事業などによる観光振興の推進、大和中学校校舎等改築等事業やコミュニティセンター建設事業などによる学校教育・生涯学習施設の整備などを中心に予算編成を行いました。

予算に関する問い合わせは、市財政課（☎77・8432）まで。

歳入とは、1年間に市に入るお金のことです。

市税は、年少扶養控除の廃止や固定資産税の評価替えなどにより、前年度より1.3%多い、60億8871万7000円を計上しています。

地方消費税交付金は、前年度と同じ6億3000万円を、また地方譲与税は、前年度より1.6%少ない3億500万円を計上しています。

地方特例交付金については、前年度より84・3%少ない1900万円を計上しています。

地方交付税は、標準的な行財政運営に必要な経費を補う

ために国から交付されるもので、前年度より1億1500万円多い91億3000万円を計上しています。

国庫・県支出金は、特定の行政目的を達成するために交付されるもので、24年度は歳入全体の22・5%に当たる63億2836万3000円を計上しています。

市債は、一時的に多額の経費が必要ときに借り入れる長期的な借金のことで、前年度より14億1470万円多い33億3750万円を計上しています。

市債の中で、合併した市町村に限り特例として認

修を目的とした漁港機能保全事業費を新たに計上しました。

商工業関係では、観光客を呼び込むためのプロモーション事業費、柳川の地域資源を活用したブランド商品の開発などを行うブランド推進事業費を計上しています。このほか、体験型・交流型イベントを開催する着地型観光推進事業費を新たに計上しています。

さらに、消費生活センターを、みやま市と共同で大和庁舎内に開設することから、その運営に伴う経費を新たに計上しました。

歳出 人口増に向け定住化事業に着手

められる合併特例債は、21億7780万円です。

市債が増加した主な要因は、

歳出とは、市が1年間に使うお金のことです。次に、歳出について施策の内容ごとに紹介します。

産業の振興 消費生活センターを 大和庁舎に新設

農業関係では、活力ある高収益型園芸産地育成事業補助

金などの施設整備のための予算を計上しました。クリークの保全関係では、地域からの要望に応えるため工事費の増額を行いました。さらに県事業などを活用しながら、引き続き護岸の整備や浚渫を進めていきます。

水産業関係は、老朽化が進んでいる中島・両開漁港の改

地域振興基金は、合併前に旧市町ごとにあった基金を、そのまま新市発足後10年間に限り、均衡あるまちづくりのため旧市町ごとに活用する基金です。3つの地域振興基金から、次の事業に4億2610万円を活用することにしています。

柳川地域振興基金
柳川地域校区公民館7館改修事業 2360万円

大和地域振興基金
コミュニティセンター建設事業 2800万円
大和中学校校舎改築等事業 1億8870万円
中島校区学童保育所整備事業 210万円

三橋地域振興基金
コミュニティセンター建設事業 1億4440万円
中山集会所改築事業 430万円
ニッ河小学校校舎改築事業 1200万円
垂見小学校校舎改築事業 1320万円
矢ヶ部小学校職員駐車場整備事業 980万円

合併特例債は 15 事業に 21 億 7780 万円

合併した市町村に特例として認められる合併特例債は、21億7780万円を借り入れ、道路整備事業や柳川駅東部土地区画整理事業など15の事業に活用する予定です。

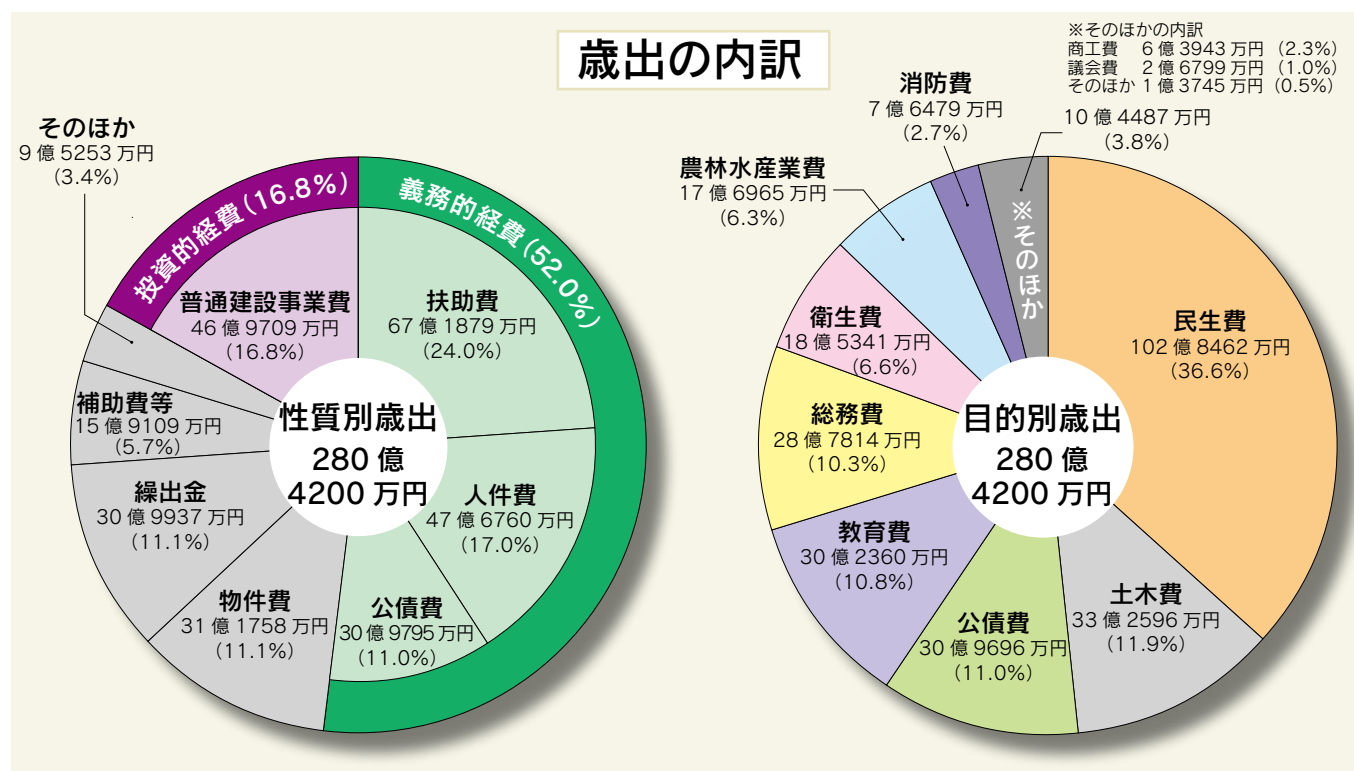
大和地区他光通信事業補助金	1億9470万円
市内用排水路整備事業	1億9000万円
農村環境整備事業	5510万円
県営農業用排水路整備事業負担金	4750万円
道路整備事業	5億520万円
都市計画街路事業負担金	230万円
柳川駅東部土地区画整理事業	5億9730万円
柳川駅周辺地区事業	1億2560万円
密集住宅市街地整備促進事業	7750万円
消防施設整備事業	6200万円
ニッ河小学校校舎改築事業	1200万円
垂見小学校校舎改築事業	1320万円
大和中学校校舎改築等事業	1億8870万円
スポーツ施設改修事業	1億10万円
市民武道場改築事業	660万円

地域振興基金から 4 億 2610 万円を活用

地域振興基金は、合併前に旧市町ごとにあった基金を、そのまま新市発足後10年間に限り、均衡あるまちづくりのため旧市町ごとに活用する基金です。3つの地域振興基金から、次の事業に4億2610万円を活用することにしています。

柳川地域校区公民館7館改修事業	2360万円
コミュニティセンター建設事業	2800万円
大和中学校校舎改築等事業	1億8870万円
中島校区学童保育所整備事業	210万円
コミュニティセンター建設事業	1億4440万円
中山集会所改築事業	430万円
ニッ河小学校校舎改築事業	1200万円
垂見小学校校舎改築事業	1320万円
矢ヶ部小学校職員駐車場整備事業	980万円

歳出の内訳



歳入の内訳

